

おぎやー献金チャリティーコンサート



おぎやー献金 合奏団

Welcome

障害児、障害者の
みなさま大歓迎です。
どうぞ、お気軽に
お越しください！

定期演奏会



指揮：保科 洋

演奏：おぎやー献金合奏団



Program

ワーグナー／「ニュルンベルクのマイスターインガー」より
第1幕への前奏曲

ソプラノ独唱／保科 康子（童謡ほか）

チャイコフスキー／交響曲第5番ホ短調 作品64

●チケット

	一般	中・高校生
前売券	800円	400円
当日券	1,000円	500円

全席
自由

○障害児・者、介添の方（2名まで）、小学生以下の子様は無料。
受付にてお申し出ください。

第3回 岡山公演

日時 11/6(日)

14:00開演 (13:30開場)

場所 おかやま未来ホール

岡山県岡山市北区下石井1-2-1 イオンモール岡山5F

チケット取り扱い

岡山県下産婦人科診療施設(病院・医院)

長谷川楽器(岡山市北区表町3-3-20 TEL:086-225-2858)

お問合せ

岡山県産婦人科医会事務局 TEL: 086-272-9702

香川県産婦人科医会事務局 TEL: 087-823-0155

主催 岡山県産婦人科医会

共催 (財)日母おぎやー献金基金、香川県産婦人科医会

協賛 岡山県肢体不自由児者福祉協会

岡山県手をつなぐ育成会(社福)

新天地育児院

後援 岡山県医師会、岡山県教育委員会、山陽新聞社、NHK岡山放送局

第5回 香川公演

日時 11/20(日)

14:00開演 (13:30開場)

場所 香川県民ホール

レクザムホール 小ホール

香川県高松市玉藻町9-10

チケット取り扱い

香川県下産婦人科診療施設(病院・医院)

デュークショップ 高松店(高松市丸亀町4-4 TEL:087-821-2345)

お問合せ

香川県産婦人科医会事務局 TEL: 087-823-0155

特定非営利活動法人 障害児者ゴーゴースクラム TEL: 087-867-0332

主催 香川県産婦人科医会

共催 (財)日母おぎやー献金基金

協賛 香川県医師会、特定非営利活動法人 障害児者ゴーゴースクラム

後援 香川県教育委員会、NHK高松放送局、四国新聞社

指揮者紹介 保科 洋

東京都出身。東京芸術大学作曲科を1960年に卒業、卒業作品にてその年の第29回毎日音楽コンクール(現日本音楽コンクール)作曲部門(管弦楽)で第1位を受賞する。作品は管弦楽曲、オペラ、吹奏楽曲、室内楽曲、合唱曲、ミュージカルなど幅広いが、特に、2008年11月にイタリアで行なわれた国際ホルンコンクールにおいて、ホルンとオーケストラのための「巫女の舞」が必須課題曲に選ばれ、世界各国から参加した若いホルン奏者によって熱演されるなど、作品のいくつかは海外でも広く演奏されている。

指揮活動もシエナ・ウインドオーケストラをはじめとして幅広く行っているが、特にアマチュアを対象とした指導法は、そのユニークな演奏解釈理論(「生きた音楽表現へのアプローチ」、音楽之友社)とともに定評がある。このような長年にわたる教育・指導活動が評価されて、平成27年度秋の叙勲において「瑞宝中綬章」が授与された。また、28年度春には兵庫県文化功労賞を授与された。

主な作品、オペラ「はだしのゲン」「古祀」「風紋」「復興」その他

兵庫教育大学名誉教授、浜松アクトシティ音楽院音楽監督、日本バンドクリニック委員会名誉顧問、フィルハーモニックウインズ浜松音楽監督

おぎゃー献金基金と合奏団

昭和38年、鹿児島県で産婦人科を開業している遠矢善栄博士が、近くに住む重症心身障害児の三姉妹を見て、何とか救済してあげたいと救いの手をさしのべたのが『おぎゃー献金』の始まりです。これらの子供たちに少しでも幸福を分け与えたいと考え、健康な赤ちゃんをお産されたお母さん方と、それに立ち会った医師や看護師さんたちが愛の献金をと発案されたのがこの運動の発端となりました。

遠矢博士の提案により、当時の日本母性保護医協会(日母)鹿児島県支部ではこれを『おぎゃー献金』と名付け、昭和39年1月から県内でこの運動を開始し、さらに全国的にひろめたいと、日母本部に提案致しました。そこで昭和39年3月開催の日母定例代議員会にはかったところ、満場一致で可決され、同年7月1日、東大分院講堂において『おぎゃー献金全国運動発足の集い』を開催しました。その後、平成22年11月1日には、公益財団法人日母おぎゃー献金基金に移行し、また平成25年7月に、秋篠宮妃殿下ご臨席のもと、おぎゃー献金運動50周年記念式典が東京会館において開催されました。そして、同年おぎゃー献金推進活動の一環として、おぎゃー献金合奏団が結成されました。

おぎゃー献金基金

「健康で生まれてほしい」 これから誕生する赤ちゃんへ、家族の切なる願いです。赤ちゃんの「おぎゃー」という泣声とともに この願いは満たされます。 でも、ごくわずかですが遺伝病や心身に 障害をもつ赤ちゃんがいます。 「おぎゃー献金」は、こころと身体に障害をもつ子ども達に 思いやの手をさしのべる愛の運動です。献金は主に日本全国の産婦人科医院・病院などを通じて、 公益財団法人日母おぎゃー献金基金に集められ、心身障害児のための施設や心身障害の予防の療育等に関する研究を補助するために使われています。

(公益財団法人日母おぎゃー献金基金HPより)

献金のしくみについては、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.ogyaa.or.jp/about/howto.html>

演奏会当日、献金も受け付けております。